

石川労働局長が「ベストプラクティス企業」を訪問しました

～ 丸文通商株式会社 の取組について ～

石川労働局（局長 武隈 義一）は「過重労働解消キャンペーン」の一環として、令和2年11月5日（木）長時間労働の削減や年次有給休暇の取得促進に積極的に取組む企業（ベストプラクティス企業）を訪問し、取組内容について意見交換を行いました。

今回訪問した「丸文通商株式会社」における主な取組内容等についてご紹介します。

【訪問企業】 丸文通商株式会社

- 所在地 金沢市松島1丁目40番地
- 設立 昭和36年（1961年）3月
- 資本金 1億円
- 代表者 代表取締役社長 宮本 治郎 氏
- 従業員 313名（令和2年4月1日現在）
- 事業内容 医療機器・分析科学機器・産業機械販売
機器保守サービス



 丸文通商株式会社

取組のきっかけ

宮本社長は、「人、社員こそが財産」の理念のもと、社員が健康に働くことができる職場づくりを第一に考えていると話されました。このように考えるきっかけとなったのは、単身赴任先で体調を崩す社員が続いたことがあったからだそうです。社員を「人財」と考え、健康に投資することは、個々人のモチベーションや業務効率の向上などの好循環につながるということです。このような「健康経営」への取組を推進する中で、心身ともに健康に働き続けられる職場づくりの一環として取り組んだのが、長時間労働の削減や年次有給休暇を取りやすくする制度作りでした。

主な取組について

○長時間労働の削減に向けた取組

- ・毎週水・金曜日を「ノー残業デー」とし、朝礼の場で朝礼当番が社員に周知しています。
- ・正確な勤務時間をリアルタイムに把握するため、勤怠管理クラウドシステムを導入。社員各自がスマホのアプリから出退勤時刻を入力し、いつでも確認できるようにしています。
- ・月の時間外労働が45時間の手前になると本人及び上長に注意喚起のメールが自動配信されます。



【宮本社長（右から2人目）、越野本部長（右）から説明を受ける武隈局長（左から2人目）】

○年次有給休暇（年休）の取得促進に向けた取組

- ・年休の取得目標を定め、一定期間が経過した時点で目標の日数の年休を取得していない社員とその上長に、注意喚起のメールが自動配信されます。
- ・時間単位での年休取得が可能になり、家族を病院に連れて行く、子どもを迎えに行くな

ど、時間単位の年休を取得する社員が増えました。

- ・気兼ねなく年休を取ることができるように、結婚記念日、本人や家族の誕生日など何かの記念日のある月は、「アニバーサリー休暇」として年休を取得するよう働きかけています。
- ・取得することなく時効により消滅してしまう年休の積立制度を設け、私傷病や介護など長期の休暇が必要なときに使うことができるようにしています。
- ・年休とは別に、特別休暇として連続3日、年最大10日までの「ボランティア休暇制度」を設けています。
- ・これらの取組の結果、年休取得率は、平成29年43%、平成30年46.9%、令和元年59%と、かなり向上してきています。

○ 健康確保の取組

- ・月の時間外労働が45時間を超えた社員には、疲労度蓄積チェックリストを使って疲労度の自己診断を実施し、必要に応じて、上長、本部長、産業医との面談を行っています。

月の時間外労働が80時間超となった社員には、産業医との面談を義務付けています。

- ・ストレスチェックは、2種類のチェックリストを使用し、高ストレス者は産業医のカウンセリングを受けられます。また、全社的な傾向を把握するため、産業医にストレスチェックの結果を分析してもらい、取締役会で説明を受けています。
- ・ハラスメント防止のための指針と相談窓口のポスターを作成し、全社員がいつでも目にするができる場所に掲示しています。

産業医に依頼し、ハラスメント防止のためのメンタルヘルス研修を実施しています。座学だけでなく、ロールプレイなどのグループワーク形式の研修としています。

- ・安全衛生委員会では、必ず健康課題について審議しています。男女の意識の違いを知るため、ジェンダー研修も実施しています。



【社内募集で社員が作成したポスター】

苦勞された点

宮本社長は、「これまでの慣例を変えようとする、『なんでこんなことをするのだろう』と抵抗を感じる人が必ずいます。慣例を変えることへの抵抗を乗り越えることが大変なところです。最後はトップダウンで指示することもあります。」と仰っていました。

やる気UPの仕掛けとして、毎日の歩数の累計で日本一周をする企画や気軽に野菜を摂ることができるように冷蔵庫にサラダパックを常備する等の工夫をされていました。

社員の声

総務課に勤務する女性社員に自社の働き方改革についての感想を尋ねたところ「年休が取りやすく、プライベートに合わせて休めることが嬉しいです。」とのことでした。



【健康のため野菜を一品プラス。自由に食べられます】